

ツカ

★ガール

春宵公演

公演



妖花迷宮

ーあやかしはなめいきゅうー

古物商店へ燐光堂・リンコウドウへの入り口には妙な文言が掲げられている。

――恨み辛み崇り。

鬼、生霊、怨霊、神憑り。

あれこれ逸話を秘めた一品、悦んで……

店主である謎めいた女・環（タマキ）には、

もう一つの裏の顔があった。

その名も誰が呼んだか、妖明かし、（アヤカシアカシ）

彼女の怪異・怪奇を解き明かす手腕に縋って、凡ゆる

珍品を抱えたお客が都の片隅の小さな店に訪れる……

主宰挨拶

本日はツカ★ガール春宵公演『妖花迷宮』（しゅんしょうこうえん　あやかしはなめいきゅう）にお越しいただき誠にありがとうございます。

『妖花迷宮』と銘打った公演をうつつのは今回で三度目。

一話完結の短編演劇集構成で、左眼に不思議な力を宿した“環”という半人半妖のキャラクターを探偵役にした、“妖”と“人間”にまつわる和風幻想怪奇浪漫譚の数々です。

妖花迷宮の表紙

《桜の章》《雪の章》の四話はそれぞれに時代も語り口も“妖”の成り立ちも異なり、四話四様の魅力に満ちています。

- 「燐光姫抄」は「廻る愛と命」
- 「月暈 花ノ怪」は「(恋) 愛と嘘」
- 「朗読劇りんこうひめ」は「美しい遺書」
- 「ウスラビの鏡」は「呪いと救い」

というテーマを感じながら観てまたは視ていただくと、より深くお話を楽しんでいただけるかと存じます。

妖花迷宮の裏紙

今公演は、全編登場する“環”（或いは娘、ヒメ、タマキ）の成長譚としても辿ることが出来ます。

「朗読劇りんこうひめ」→「燐光姫抄」→「ウスラビの鏡」→「月暈 花ノ怪」の順で“環”と古物商店〈燐光堂〉の歴史に思い馳せられますので、今作を観て“環”に興味を持って下さった方は、是非その点も注目してみてください。

妖花迷宮の裏紙

この文章を書いている今現在、窓の外の満開の桜の枝を、桜流しの雨が濡らしています。春が過ぎ、間も無く初夏の足音が聞こえてくるでしょう。

あなたの人生のまたとない時間を、この演劇と共に過ごしていただけることに、溢れんばかりの感謝と敬意を込めて。

飯塚未生

脚本・演出　飯塚未生

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

STAFF

妖花迷宮の裏紙

脚本・演出：飯塚未生 / 身体表現演出：妃咲歩美 / 舞台美術・宣伝美術：羊石 /OP 振付：カシマダオリエ、妃咲歩美
音楽：Kasumi hayano/ 映像撮影・編集：U-3/ スチール撮影佐：Mao.u/ 制作補佐：プライベート★ミューズ / 企画・制作：ツカ★ガール
協力：兎亭、劇団ズッキュン娘、三文姉妹、サンミュージック・プロダクション、屋根裏の庭、読み合わせカフェ、AyK、U-3、(株)Quick

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

燐光堂

朗読劇「りんこうひめ」

【あらすじ】

今は昔。二重の虹の麓、水青く緑深い集落あり。あの世とこの世の境目にて …… “妖” をその身に宿した娘が、八百年の月日を旅する尼僧と出逢う。鬼か蛇か、神か狐か幻か。妖明かし、環の過去を解き明かす短編朗読劇。

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

「月暈 花ノ怪」-ツカサハナケ-

【あらすじ】

〈燐光堂 -リンコウダウ-〉に劇作家・柴崎月子が現れ自作の戯曲『月暈』を目利きしてくれと依頼する。月子曰く「親友の女優・小町美乃に、劇中の人物”お面屋”が取り憑き、以来美乃は気が違ってしまった。」と桜舞い散る望月の宵。”お面屋”の正体を突き止めるべく、月子と環は妖明かしに繰り出す。

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙

妖花迷宮の裏紙